

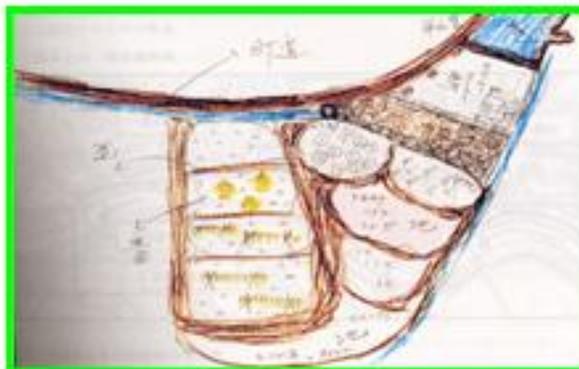


アザメ新聞は相知町佐里下地区で行われている自然再生事業の進展をお伝えする新聞です。
 この事業は住民参加の事業で、どなたでも検討会に参加できます。
 Vol.20では第34、35、36回検討会、アザメの会主催でのつつみかえしの内容をお伝えしました。
 Vol.21では第37、38回検討会、平成16年度アザメの瀬研究報告会、イダ嵐の内容をお伝えします。

第37回アザメの瀬検討会 H17.1.25

年明け、初の第37回アザメの瀬検討会が開催されました。
 今回は、第5回検討会においてだされました「湿田・トンボ池等」においていよいよ平成17年度に整備予定でありますので、その「湿田・トンボ池等の規模、個数についての確認及び今後のアザメの瀬の利用」について話し合いました。

→ 第5回検討会にてだされた住民権想イメージ



「アザメの瀬」の利用について

【人と生物のふれあいの再生】といふ目標に沿って、今後継続的に「アザメの瀬」が有効利用されていくための3つの柱



☆アザメの会の恵身☆

印刷だけ見てもイメージがわからない、のトンボ池・兼池・ジュンサイ池・クワイ田はひとつにしても・・・

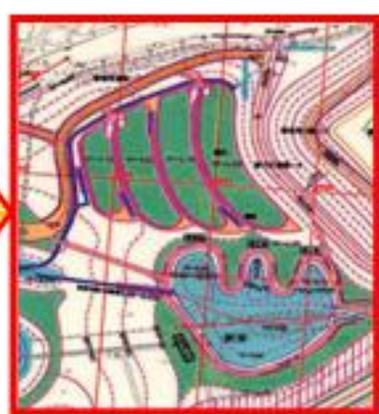
↓
 上記恵身を受けまして、次回検討会でアザメの瀬に計画されている湿田等の実地の寸法をおとして、見て頂きイメージをつかんだ上で、規模等と決定するにしました!!!

第38回アザメの瀬検討会 H17.2.24

今回は、検討会前に来年度整備される内容について、現地説明会を実施し、”湿田・トンボ池等”についてイメージをつかんでもらい、検討会にて議論しました。



▲第37回検討会にて提示した絵



▲第38回検討会にて決定された絵



▼ 大規模検討会



▲ 現地説明会

☆了承事項☆

①湿田は4個・石積み・規模は当初計画のままで決定!!!
 ②トンボ池・兼池・ジュンサイ池・クワイ田をつなげる。(8割)
 ついについに決定致しました (´ー´) (´ー´) (´ー´)

